

リーディングDXスクール事業【実践事例】

習志野市立谷津南小学校

【取組内容①】「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実」

・導入－展開－終末各場面ごとに、目的に応じて使い分けるICTの工夫

導入

プレゼンテーションや動画教材による、必要感や意欲の向上

展開

学習支援ソフト配付による個別に用意された課題解決のためのヒントカード

クラウド共有による共同学習

終末

スプレッドシートやフォーム、学習支援ソフトによる学びの蓄積

クイズ、制作、AIドリルなどによる復習や発展学習

目標、めあて、教師の願いの達成

目標（知識技能・思考判断表現・学びに向かう力人間性）
めあて（計算方法の理解、調べの技能、表現の工夫など）
教師の願い（低位児童の活躍、インクルーシブ教育など）

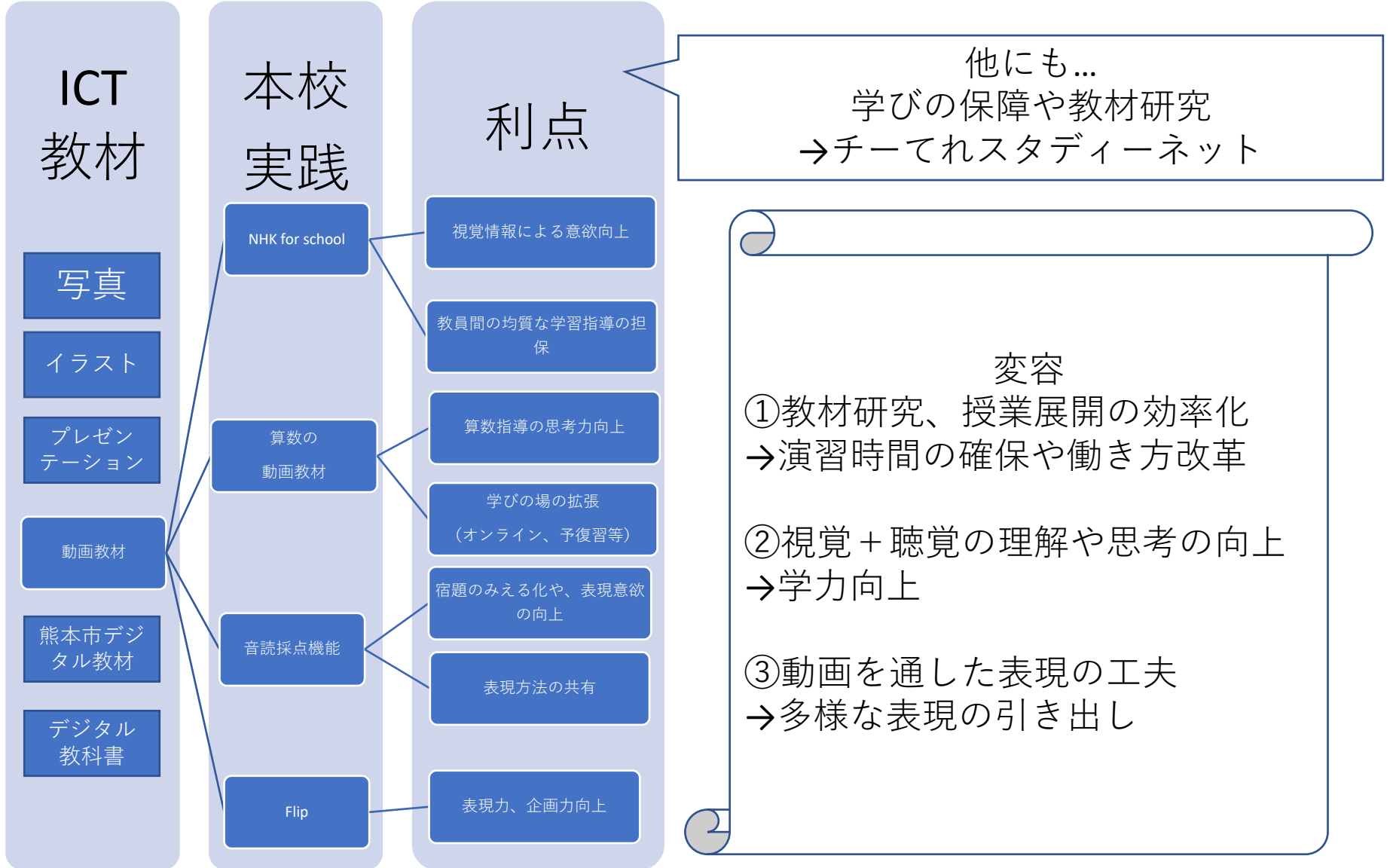
学校、学年、委員会、個人それぞれの実態に応じて検討

リーディングDXスクール事業【実践事例】

習志野市立谷津南小学校

【取組内容②】「インターネット上の動画教材の活用」

・NHK for Schoolやスマスクなどの活用や、音読採点、Flipなどの表現活動での活用



他にも...
 学びの保障や教材研究
 →チーてれスタディーネット

変容

- ①教材研究、授業展開の効率化
→演習時間の確保や働き方改革
- ②視覚＋聴覚の理解や思考の向上
→学力向上
- ③動画を通じた表現の工夫
→多様な表現の引き出し